

広報

く に み

No. 537

2018

4

平成30年4月





学生 × まちづくり

まちづくりカフェ
Community Development Cafe

域学連携事業成果発表会「まちづくりカフェ」が2月24日、観月台文化センターで開催され、学生らが平成29年度の取り組みについて発表しました。

今回のまちづくりカフェには、学生や地域のみならず、約100人が参加し、福島大学や桜の聖母短期大学との連携事業をはじめ、郡山女子大学との幼児教育部門での連携事業や、復興庁の支援を受けて町が取り組みを進める若者の人材育成事業の活動成果について発表が行われました。

域学連携とは、学生や若者が地域の現場に入り、地域のみなさんと協力・協働しながら、学生のアイデアや若い力を活用して地域の課題解決や地域づくりに継続的に取り組む活動です。

町では、連携協定を結ぶ福島大学や桜の聖母短期大学などの協力を得ながら、さまざまな域学連携事業を展開してきました。高校・大学がなく、地域と学生や若者との繋がりが希薄になりつつある国見町にとって域学連携の取り組みは、地域に新たな活力を生み出すとともに、地域と学生・若者双方の人材育成に貢献してきました。

福島大学 × 国見町 内容・徳江集落活性化事業

福島大学行政政策学類の岩崎由美子ゼミの学生は、内谷地区と徳江地区（第9町内会）を舞台に、フィールドワークやさまざまな体験ワークショップを通じて地域資源を調査しました。発表では、学生が「地区の魅力は、しめ縄づくりや太々神楽などの『伝統』やあんぼ柿や桃などの『特産』はもちろんですが、何よりも親切で温かい『地域のみなさん』こそが一番の魅力です」と語りました。

（学生の声）

国分麻里奈さん 熊田七虹さん



土田有夏さん 釘丸昌美さん

現地に足を運び、見聞きして、触れて、食べて、五感で学ぶことが多かったです。徳江地区のみなさんはとても温かく、農業体験で伺った際には快く迎えていただき、丁寧に指導していただきました。地区のみなさんの「温かさ」こそが一番の魅力です。

内谷地区のみなさんは、自分のおじいちゃんやおばあちゃんみたいに親しみやすく、私たちが優しく受け入れてくれました。感謝してもしきれません。内谷地区の魅力は、そんなみなさんに何度でも会いに来たくなることです！



学びの成果として地区の広報誌を作成！



福田龍斗さん



～今月の表紙～
県北中学校で行われた卒業式。今年は82人の卒業生が新たな門出を迎えました。かけがえのない思い出を胸に、それぞれの夢に向かって頑張ってください！

24	22	19	18	16	14	13	12	10	8	7	6	3	2	
カレンダ―	生涯学習つうしん	くらしの情報	変わります 介護保険料	まちのわだい	保健だより	歴まちさんぽ	小さな天才たち	町教職員離任式・着任式、国見町消防団辞令交付式	笑顔のひろば	第22回国見町フォトコンテスト審査結果	国見町応援大使『ふたり』3・11復興応援ライブin道の駅	くにみ春のフードフェスタ	学生×まちづくり	目次

別冊
広報くにみ 予算特別号
広報誌12ページから13ページ間の「広報くにみ 予算特別号」は別冊です。広報誌から抜き取ってご覧いただけます。



石母田供養石塔

『国見のたからもの』No.47

石母田供養石塔は、阿津賀志山防塁と並び国見町に所在するもう一つの国指定史跡です。碑文から徳治3年（1308年）に地元出身とみられる僧智瑄が建立に関わったことが知られ、元から来日した高僧寧一山の書として有名です。

内容は、親の百ヶ日の追善供養に塔婆を建立する功德の由来をのべ、塔婆を見る者は苦境を免れ、作るものは極楽浄土に往生できるという鎌倉時代の仏教信仰思想を示す大変貴重なものです。

石塔の立つこの地は、鎌倉時代中期以前創建の満福寺跡ともいわれ、両者の関連性にも興味がかかります。

【問い合わせ】歴史まちづくり推進室 ☎585-2967

国見カスタムラボ “1日限定の大学”を開講

こらっせ！ももカレ！！



No. 923
Date H30. 3 . 3

「本当に学びたいこと」を学ぶ

国見カスタムラボは3月3日、観月台文化センターで『こらっせ！ももカレ！！』を開講しました。

『ももカレ』は、高校・大学がない国見町で、若者が“今、本当に学びたいこと”を学べる「1日限定の大学（カレッジ）」として開講したもので、講座の企画から準備、当日の運営まで、国見カスタムラボのメンバー自ら行いました。

当日は、町内外から高校生や大学生など約50人が参加。「共感を与えるSNS発信の仕方」や「恋愛コミュニケーション講座」、「ホームページ講座」など、若者の関心度が高いテーマを題材とした講座のほか、グループワークを通して地域の魅力を再発見する「まち1グランプリ」や、「国見ホイスコーレ」の授業を体験する講座も行われました。参加者は各分野の「プロ」の“わざ”やユーモアあふれるトークに熱心に聞き入り、楽しみながら学びを深めました。

国見カスタムラボはこれまで、学生を中心としたメンバー自らが、やりたいまちづくりを自由に企画・実行し、実現する活動に取り組んできました。今回

SNSでフォロワーを増やしたい…

プロの写真家に講師を依頼！

プロが直接アドバイス



観月台公園で撮影の実演も

かわいいホームページを作りたい…

KDDIに講師を依頼！



楽しみながら学ぶ参加者

の『ももカレ』は、これまでの活動を通して学び得た能力やセンス、人脈を最大限に活かして実現させた、一つの“集大成”となりました。

参加者の声

興味がある内容の講座だったので参加してみましたが、とても楽しかったです。自分も国見カスタムラボに参加してみたいと思いました！



参加者 宍戸 李佳さん 遠藤 ひかるさん



福島大学行政政策学類 江坂 彩生さん 白井 綾乃さん

みなさんに楽しんでもらえるイベントができてよかったです。「次もがんばろう」という意欲にもつながりました。企画から運営まで一から学び、さまざまな人とのふれあいの中で自分自身も成長できたと思います。

メンバーの声

以前は自分の考えを言うことが苦手でしたが、カスタムラボではどんな意見もすべて受け入れてくれ、積極的になれました。さまざまな分野で活躍する“大人”の方々と何気ない会話も自分の視野を広げるきっかけになりました。



福島大学行政政策学類 丹治 陽平さん

新規メンバー募集中！

国見カスタムラボでは、一緒に活動する仲間を随時募集しています。詳しくは、国見カスタムラボホームページまたは問い合わせください。



国見カスタムラボHP

国見カスタムラボ

検索

企画情報課総合政策室

☎ 585-2217

メンバーに活動証明書を交付。1年間お疲れ様でした！



成果報告会の様子

（学生の声）



渡邊 歩さん

調査を通して、地域のみなさんの“つながり”を強く感じました。地域にとっては「当たり前」のことであっても、実はそれが魅力でもあることに気付くことができたので、その魅力を広く発信していきたいです。

郡山女子大学×国見町

『未就学児体力向上支援事業』

郡山女子大学短期大学部幼児教育学科の学生は、震災の影響やライフスタイルの多様化による子どもの体力・運動能力低下を改善するため、くにみ幼稚園児を対象に、効果的な運動や遊びについて定期的な指導を行いました。



学生らと一緒に体操を楽しむ園児ら

桜の聖母短期大学×国見町

『食育推進プロジェクト』

桜の聖母短期大学生生活科学科食物栄養専攻の学生は、国見特産のリンゴを使ったスイーツ開発に挑戦し、くにみ幼稚園で試作スイーツの試食会を開催。学生力作のスイーツはどれも好評で、商品化の期待も膨らむ出来栄でした。



試作スイーツをおいしそうにほおべる園児ら

（学生の声）



中村 志穂さん

町のみなさんに試食していただき、具体的なアドバイスをいただきながら開発することができました。細部までこだわることがより良い商品開発につながると実感しました。

桜の聖母短期大学×国見町（少年仲間づくり教室）

『くにみ未来まちづくりワークショップ』

桜の聖母短期大学の学生は、少年仲間づくり教室生とともに、「道の駅の駅をもっとステキに」をテーマにワークショップを実施。道の駅の探索や来場者へのインタビューを通して課題を発見し、グループごとにアイデアを「マニフェスト」化して模擬選挙を行いました。



道の駅来場者にインタビュー

復興庁×国見町

『地域づくりハンズオン支援事業』

町は、地域資源を活かした多様な交流・学びの場を作ることで、若者の「思考力・判断力」「学ぶ意欲・姿勢」を育成し、地域への愛着を育む取り組み「地域が育てる“若者”が創る地域～若者と地域をつなぐ廻るプロジェクト」を進めてきました。このプロジェクトでは、「国見カスタムラボ」「国見プロジェクト学習」「国見ホイスコーレ」の3つを核として、若者と地域をつなぐ新たな“学びの場”づくりに取り組んでいます。

KUNIMI Custom Laboratory
自分たちがやりたいまちづくりを自由に企画・実行し、自らの手で実現！

Kunimi Project Learning
対話や体験を通じて目的意識や将来像を探り、“学ぶ喜び”を引き出します。

KUNIMI HOJIKOLE
若者が気軽に集まり、地域の住民とつながることができ理想の学びの拠点。

「国見ホイスコーレ」では空き家を実際に改修し、再生した空き家を常設の学びの場として「国見カスタムラボ」「国見プロジェクト学習」の活動拠点にします。



最優秀賞 佐藤尚久『夜明けの中尊寺ハス』

第22回国見町 フォトコンテスト 審査結果

KUNIMI PHOTO
CONTEST

今年のフォトコンテストは『こでらんに国見で出逢った“撮っておき”』をテーマに、「くにみのたからもの!部門」とFacebookを活用した「キセキの瞬間!投稿部門」の2部門で募集しました。

「くにみのたからもの!部門」の審査会は3月8日に行われ、審査委員長代理の清野真紀子二科会写真部福島支部長ら委員による厳正な審査の結果、次のみなさんが入選しました。今年も多数の応募ありがとうございました。

入賞作品は、観月台文化センターの多目的スペースで展示しています。

くにみのたからもの!部門 (応募総数 76点)

入選	タイトル	氏名	住所
最優秀賞	夜明けの中尊寺ハス	佐藤 尚久	国見町
優秀賞	うらかな春	坂本 礼三	福島市
優秀賞	平成29年義経まつり(1)	秦 宏	国見町
福島民報社賞	日本一の祭り	熊田 行雄	鏡石町
福島民友新聞社賞	復興・きずなイルミネーション	小田島守明	郡山市
入賞	刈り入れ	吉田 光江	国見町
入賞	雪景色	原田 勇二	伊達市
入賞	優雅な蓮	富士川忠志	福島市
入賞	公園でお花見	小田島史恵	郡山市
入賞	伝統を守る人たち	武田 幸吉	国見町
佳作	あつかしの山に咲く	高野 歩夢	伊達市
佳作	陽気な若侍達	泉田ミチ子	福島市
佳作	見事、見上げる大藤	氏家 勝治	二本松市
佳作	田植え沼用の棚田	野地 通	福島市
佳作	ハレの日	八島 信夫	伊達市



優秀賞 坂本礼三『うらかな春』



優秀賞 秦宏『平成29年義経まつり(1)』

キセキの瞬間!投稿部門・最優秀賞 (応募総数 52点)

Iシーズン (4-6月期)



佐藤久美子
『ピンクのグラデーション』

IIシーズン (7-9月期)



橘内清隆 『中尊寺の蜜』

IIIシーズン (10-11月期)



高野歩夢 『青の洞窟』

IVシーズン (12-2月期)



佐藤尚美
『マイナス6度』



優勝しちゃいました♡

国見バーガー早食い選手権
子どもの部 優勝 寺島久美巴さん



▶天気に恵まれ、会場は多くの家族連れで賑わいました



「奥州街道と真ん中!くにみ春のフードフェスタ」が3月4日、藤田商店街特設会場で行われ、県内外から約3万人が来場しました。

今年には県内外からご当地グルメ約70店舗が出店し、来場者は各地自慢の味に舌鼓を打ちました。特設ステージでは、ダンスや内容春日神社太々神楽、よさこいやバンド演奏、ふくしまボンガーズ「パチッコリン」によるお笑いライブが行われ、会場を盛り上げました。

「おいしい」で広がる笑顔

また、フードフェスタ恒例の国見バーガー早食い選手権も開催され、バーガーを夢中になってほおぼる参加者の姿に、観客からは多くの声援が送られました。

東日本大震災で「食」の大切さを実感した経験から、震災を風化させず、「食」に感謝する意味を込め、毎年3月に開催してきたフードフェスタ。5回目の開催を迎えたこの日は、復興を後押しするかのような青空が広がり、街中に笑顔があふれた一日となりました。

国見町応援大使

『ふたり』

3.11 復興応援ライブ

道の駅

国見町応援大使『ふたり』の復興応援ライブが3月11日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

今回のライブは、震災から7年を迎え、応援大使として「一人でも多くの人に笑顔になってもらいたい」「復興のシンボル・道の駅に足を運んでもらいたい」という『ふたり』の強い思いから実現。2回にわたり行われたライブでは、新曲を含む全8曲を熱唱し、町民のみなさんや道の駅来場者にたくさんの元気を届けていただきました。



1 復興への願いが込められた力強い歌声で観客を魅了しました
2 復興を祈念して、花壇に花を植える『ふたり』の石崎紀彦さん





▲ 3月17日 藤田保育所修了式



▲ 3月13日 県北中学校卒業式



卒業・修了おめでとうございます。

頬をつたう涙は、みなさんがひたむきに頑張ってきた証。
胸を張り、勇気を出して、また新たな一歩を踏み出そう。

▼ 3月23日 国見小学校卒業式



▼ 3月16日 くにみ幼稚園修了式



国見町職員組織表

町長 太田久雄 副町長 佐藤弘利 教育長 岡崎忠昭 平成 30 年 4 月 1 日

課名	参事及び課長	主幹及び課長補佐	係名(直通電話)	係長	係員
総務課	羽根田孝司 (町民相談室長)	主幹 安藤充輝 補佐 実沢隆之 補佐 佐藤智昭 補佐 佐藤温史	庶務係 585-2112	(実沢隆之)	五十嵐佐和 羽田雄磨
			財政係 585-2114	(佐藤智昭)	蓬田祐子 大栗行貴
			文書広報係 585-2113	(佐藤温史)	徳江雄太
			町民相談室 585-2160	(課長兼務)	
			(県派遣 加藤克洋)		
企画情報課	参事 阿部正一		総合政策室 585-2217	八島 章	横山裕子 菊地沙織 山本琴音
			情報統計係 585-2927	木村恒夫	佐久間法仁
税務課	吉田義勝	主幹 佐藤光男	課税係 585-2778	(佐藤光男)	大津香織 加藤朋子 板垣慶太 佐藤 匠
住民生活課	村上幸平	補佐 榊 英則	収納係 585-2780	村上正幸	齋藤由理 高橋直也
			戸籍係 585-2115	実沢美代子	松野雪子 黒澤純也
			住民防災係 585-2116	(榊 英則)	佐藤あゆみ 石神義樹
			原発災害対策室 585-2158	徳江宏行	鈴木雅也 菊地秀駿
保健福祉課	参事 菊地弘美	補佐 渡邊和巳 補佐 黒澤敦子 補佐 中野敬一	保健係 585-2783	(中野敬一)	大内 恵 阿部晃子 佐藤理加
			国保係 585-2785	(黒澤敦子)	菅野尚基 二瓶一臣
			社会福祉係 585-2793	小野笑子	佐藤和也 関口七実
			長寿介護係 585-2125	(渡邊和巳)	高橋由香里 穴戸美穂
産業振興課	参事 蓬田英右	主幹 東海林八重子 主幹 大勝宏二 補佐 佐藤智宏	産業振興係 585-2986	(大勝宏二)	丹治芳廣 村木貴紀 齋藤恵美子 服部琢弥 (横山彰)
			農地整備係 585-2228	(佐藤智宏)	滝澤瑞希
			くにみ農業 ビジネス訓練所	所長(蓬田英右) 副所長(大勝宏二)	
農業委員会	(局長 蓬田英右)	(主幹 東海林八重子)	農業委員会 585-2890	(東海林八重子)	横山 彰
まちづくり 交流課	参事 武田正裕 (参事兼課付課長 佐藤克成)	(補佐 中條伸喜)	道の駅連携室 572-3857	豊野好洋	佐藤 光 (国見まちづくり会社派遣 佐藤克成 中條伸喜)
			歴史まちづくり推進室 585-2967	宗方尚子	安田 稔 後藤拓太 武藤みゆき
			商工観光係 585-2238	大勝晴美	戸田良樹
建設課	羽根洋一	主幹 穴戸浩寿	建設係 585-2971	(穴戸浩寿)	吾妻健一 菊地拓真
			管理係 585-2972	鳴原貴史	齋藤早苗 徳江智美
上下水道課	澁谷康弘	補佐 阿部善徳	水道係 585-2997	大竹由樹	鈴木 巧 鈴木俊大
会計課	会計管理者 黒木浩子		下水道係 585-2984	(阿部善徳)	佐藤貴浩
			出納係 585-2700	鎌水竜一	佐久間梨奈
議会事務局	松浦昭一		585-3295		大栗知子
(教育委員会) 学校教育課	(教育次長) 参事 引地由則		学校教育係 585-2892	黒田典子	鈴木智衣
			給食センター 529-1551	所長 野村康宏	
(教育委員会) 幼児教育課	参事 中田利枝	補佐 石澤 廣	幼児教育係 585-2119	(石澤 廣)	佐藤節子
			くにみ幼稚園 585-2882	園長(嘱託) 副園長 菊地啓子	幕田 希 八巻翔子 中田千尋 佐藤梨沙 松田めぐみ 一條千鶴 浅倉思保 佐藤奈津美
			藤田保育所 585-2374	所長 鎌水伸江	清野真純 羽田里美 遠藤枝里 古田咲季 寺島菜緒 武田みやび
(教育委員会) 生涯学習課	(公民館長) 参事 引地真	補佐 半澤一隆	生涯学習係 585-2676	(半澤一隆)	曳地 香 舟山 将
			文化スポーツ係 585-2676	佐藤孝法	松浦昭太

平成 30 年度 国見町職員人事

平成 29 年度で退職する職員への辞令交付式が 3 月 30 日に行われました。
また、平成 30 年度定期人事異動による辞令交付式が 4 月 2 日に行われ、
太田久雄町長から異動職員と新採用職員 6 人に辞令が交付されました。



花束を受け取る退職職員



紺野 由美
(保健福祉課主任主事)

阿部 正子
(藤田保育所長兼専門保育士)

お世話に
なりました
退職者(3月31日付)



黒澤 純也
(住民生活課)



佐藤 奈津美
(くにみ幼稚園)



古田 咲季
(藤田保育所)

みなさんが安心して暮らせるまち、
魅力あふれるまちの実現に向けて精一杯頑張ります！



齋藤 早苗
(建設課)



山本 琴音
(企画情報課)



武藤 みゆき
(まちづくり交流課)

よろしくお願ひします
新採用職員(4月1日付)

広報くにみ 予算特別号

平成30年度 国見町 当初 予算

一般会計 50.5 億円
『復興・絆』『交流連携』原点回帰 予算

平成30年度国見町各会計予算は、3月定例議会において議決され、4月より執行されています。

『復興・絆』『交流連携』原点回帰予算として、「第5次国見町振興計画（後期計画）」および「国見町まち・ひと・しごと創生総合戦略」等に基づき、国見の未来をつくる5つの目標、

- 1 東日本大震災からの早急な復興・再生
- 2 安全安心な町政の実現
- 3 活力ある町政の実現
- 4 思いやりのある町政の実現
- 5 国見町の継続的な維持発展

を、より具現化するために編成した予算です。



国見町一般会計当初予算の推移



教育の向上に尽力 町教職員 離任式・着任式

町教職員の離任式が3月28日に行われ、12人の先生が異動となりました。また、4月2日には着任式が行われ、新たに9人の先生が小中学校に着任しました。

学校名	職名	氏名	新任校
国見小学校	教諭	渡辺 邦喜	退職
	教諭	橋本久美子	掛田小学校
	教諭	石澤多賀子	醸芳小学校
	教諭	古田 由美	睦合小学校
	教諭	高橋 秀幸	野田小学校
	校長	湯浅 英生	松山小学校
県北中学校	教諭	菊田 文彦	梁川中学校
	教諭	大槻 和富	梁川中学校
	教諭	根本 晃宏	河内小学校
	教諭	穂積 隆志	小浜中学校
	教諭	真柴 善継	信夫中学校
	教諭	寺島 加奈	福島第二中学校

学校名	職名	氏名	前任校
国見小学校	教諭	中村 祐子	堰本小学校
	教諭	菅家 佳子	掛田小学校
県北中学校	校長	梅宮 賢	県北教育事務所
	教諭	今村恵美子	福島第一中学校
	教諭	八島 裕子	梁川中学校
	教諭	君島さやか	桃陵中学校
	教諭	庄司 暢江	信陵中学校
	教諭	樽井 亮	霊山中学校
	教諭	西郡 千枝	野田中学校

町の安全を守る 国見町消防団辞令交付式

国見町消防団の辞令交付式が4月2日、国見町役場で行われました。辞令交付式では、2年間にわたり団長として尽力された佐藤誠さんほか10人に退職辞令が交付されました。また、新団長の村上信夫さんをはじめ、階級異動・再任・新入団員への辞令も交付され、新体制での「火の守り」がスタートしました。

階級	氏名
団長	佐藤 誠
分団長	寺島 正男
分団長	佐久間清市
部長	安藤 四郎
部長	高野 正喜
部長	大沼 啓助
部長	遠藤 和彦
班長	佐藤 仁
班長	長谷川裕寿
団員	松本 剛次
団員	太田 宏

所属	氏名
第1分団第1部	中野 俊之
第1分団第3部	遠藤 裕二
第2分団第2部	佐々木 智
第3分団第1部	遠藤 巧一
第5分団第1部	松田 成義
第5分団第2部	皆川 英樹
第5分団第2部	渋谷 朝洋



3月31日付

4月1日付

太田町長から辞令を受ける村上団長

ひかり

くにみ幼稚園

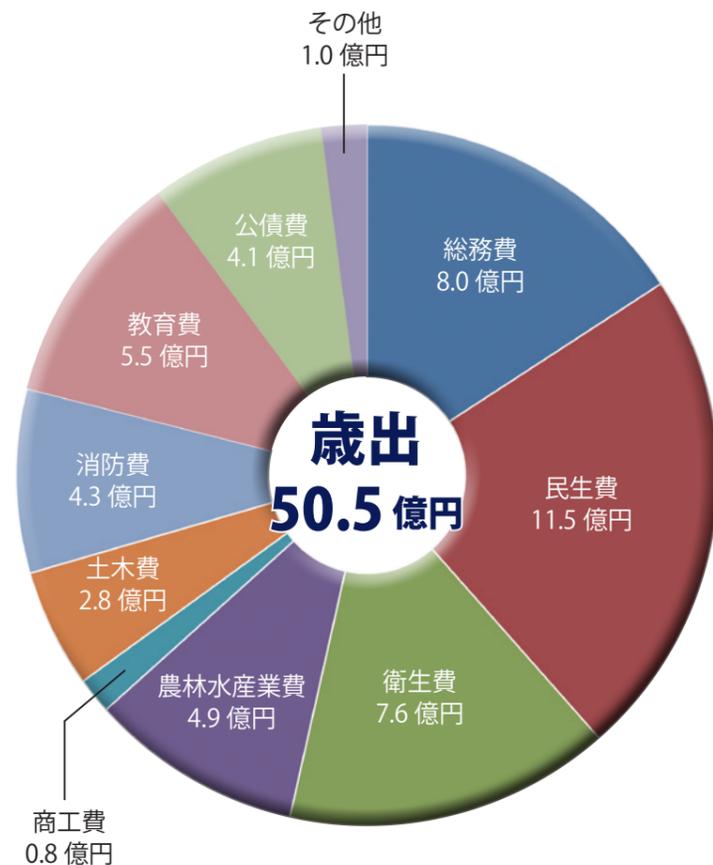
(年長組)
～卒園おめでとう～

小さなオオたち

そら

歳出予算(目的別)の内訳

項目	平成30年度		平成29年度		増減率	
	歳出予算額	構成比	歳出予算額	構成比		
総務費	7億9,834万円	15.8%	7億2,999万円	13.1%	+9.4%	
民生費	11億4,565万円	22.7%	11億4,334万円	20.4%	+0.2%	
衛生費	7億5,890万円	15.0%	7億9,418万円	14.2%	△4.4%	
農林水産業費	4億9,532万円	9.8%	6億4,956万円	11.6%	△23.7%	
商工費	8,401万円	1.7%	9,658万円	1.7%	△13.0%	
土木費	2億7,728万円	5.5%	3億1,910万円	5.7%	△13.1%	
消防費	4億2,887万円	8.5%	7億6,242万円	13.6%	△43.7%	
教育費	5億4,959万円	10.9%	5億7,819万円	10.3%	△4.9%	
公債費	4億676万円	8.0%	4億1,597万円	7.4%	△2.2%	
その他	議会費	7,384万円	1.5%	7,910万円	1.4%	△6.6%
	労働費	2,642万円	0.5%	2,655万円	0.5%	△0.5%
	災害復旧費	1万円	0.0%	1万円	0.0%	0.0%
	諸支出金	1万円	0.0%	1万円	0.0%	0.0%
	予備費	500万円	0.1%	500万円	0.1%	0.0%
合計	50億5,000万円	100.0%	56億円	100.0%	△9.8%	

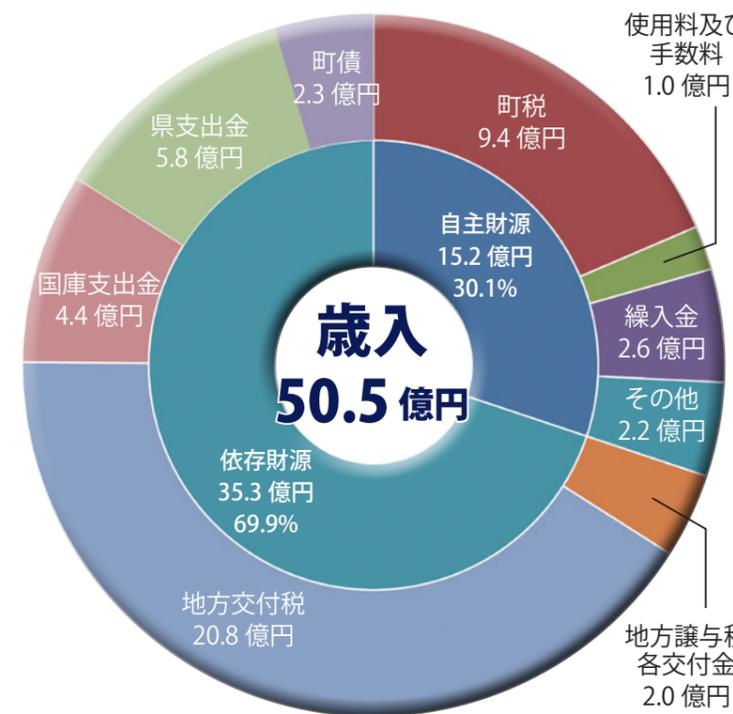


用語解説

- 【総務費】** 管理、企画、徴税、戸籍、選挙、統計等に支出される経費
- 【民生費】** 町民が一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費
- 【衛生費】** 町民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費
- 【農林水産業費】** 農業、林業、畜産業の振興、農地の保全・管理に支出される経費
- 【土木費】** 道路、橋梁、町営住宅等の維持管理に支出される経費
- 【消防費】** 安全安心な生活に向けた消防費、除染等に支出される経費
- 【教育費】** 小中学校、幼稚園、生涯学習、芸術、スポーツ振興に支出される経費
- 【公債費】** 過去に借りたお金を返済するための経費

歳入予算の内訳

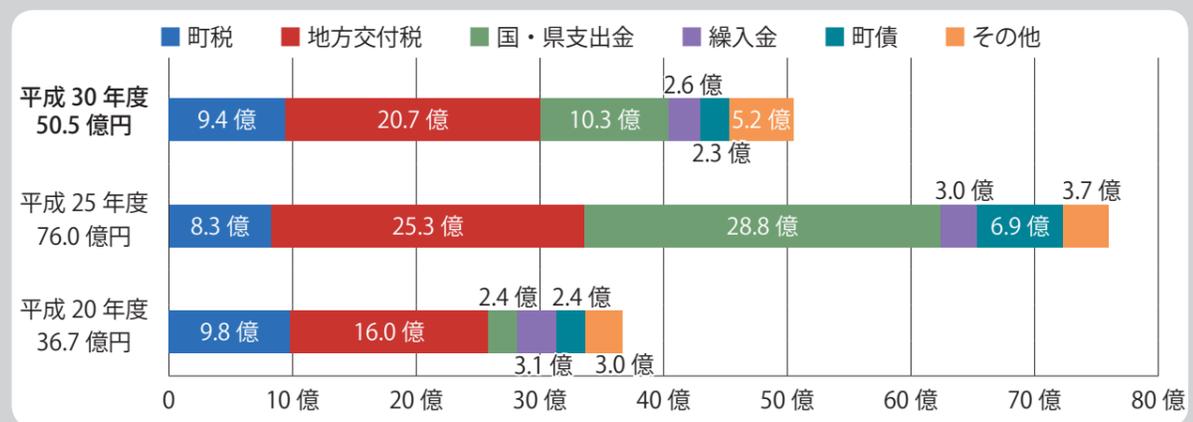
項目	平成30年度		平成29年度		増減率		
	歳入予算額	構成比	歳入予算額	構成比			
自主財源	町税	9億3,710万円	18.6%	9億2,510万円	16.5%	+1.3%	
	使用料及び手数料	1億283万円	2.0%	1億281万円	1.9%	0.0%	
	繰入金	2億6,225万円	5.2%	2億7,157万円	4.9%	△3.4%	
	その他	分担金及び負担金	3,803万円	0.7%	6,294万円	1.1%	△39.6%
		財産収入	148万円	0.0%	199万円	0.0%	△25.6%
		寄附金	4,550万円	0.9%	4,000万円	0.7%	+13.8%
		繰越金	4,000万円	0.8%	4,000万円	0.7%	0.0%
		諸収入	9,397万円	1.9%	8,912万円	1.6%	+5.4%
	小計	15億2,116万円	30.1%	15億3,353万円	27.4%	△0.8%	
	依存財源	譲与税/交付金	地方譲与税	4,900万円	1.0%	4,900万円	0.9%
利子割交付金			100万円	0.0%	90万円	0.0%	+11.1%
配当割交付金			200万円	0.1%	200万円	0.0%	0.0%
株式等譲渡所得割交付金			130万円	0.0%	260万円	0.1%	△50.0%
地方消費税交付金			1億3,000万円	2.6%	1億3,000万円	2.3%	0.0%
自動車取得税交付金			1,000万円	0.2%	700万円	0.1%	+42.9%
地方特例交付金			250万円	0.0%	250万円	0.1%	0.0%
交通安全対策特別交付金			118万円	0.0%	118万円	0.0%	0.0%
地方交付税		20億7,632万円	41.1%	21億1,138万円	37.7%	△1.7%	
国庫支出金		4億4,498万円	8.8%	5億8,789万円	10.5%	△24.3%	
県支出金	5億8,166万円	11.5%	8億8,592万円	15.8%	△34.3%		
町債	2億2,890万円	4.5%	2億8,610万円	5.1%	△20.0%		
小計	35億2,884万円	69.9%	40億6,647万円	72.6%	△13.2%		
合計	50億5,000万円	100.0%	56億円	100.0%	△9.8%		



用語解説

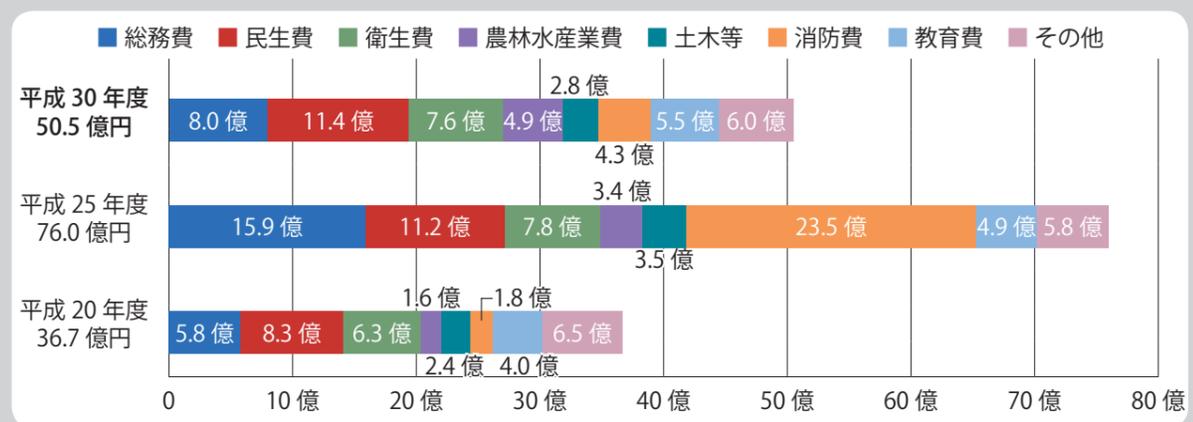
- 【自主財源】** 町税や施設使用料など、町が自らの収入とすることができるお金
- 【依存財源】** 地方交付税、国・県支出金、町債など他から交付されるお金
- 【町税】** 町民税(個人/法人)、固定資産税(土地/家屋/償却資産)、軽自動車税、町たばこ税として納税いただいたお金
- 【地方交付税】** 町の財政力に応じて国から交付されるお金
- 【国・県支出金】** 事業の財源として使い道が決められた国・県から交付されるお金
- 【町債】** 公共工事などを行うため国および金融機関から借りるお金

歳入予算の推移



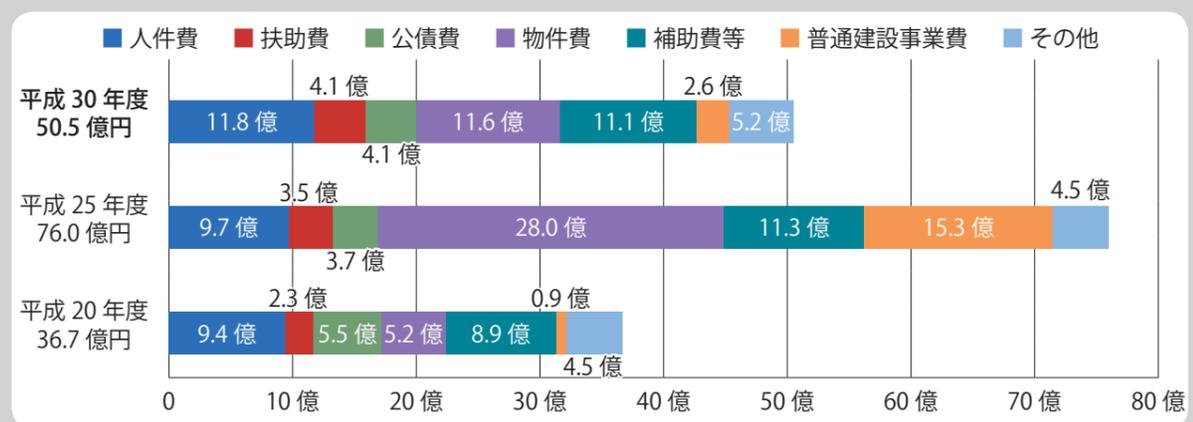
●歳入の多くは依存財源（「地方交付税」及び「国・県支出金」）が占めています。

歳出予算(目的別)の推移



●30年度は民生費が最も多く、10年前と比較すると37%増加しています。

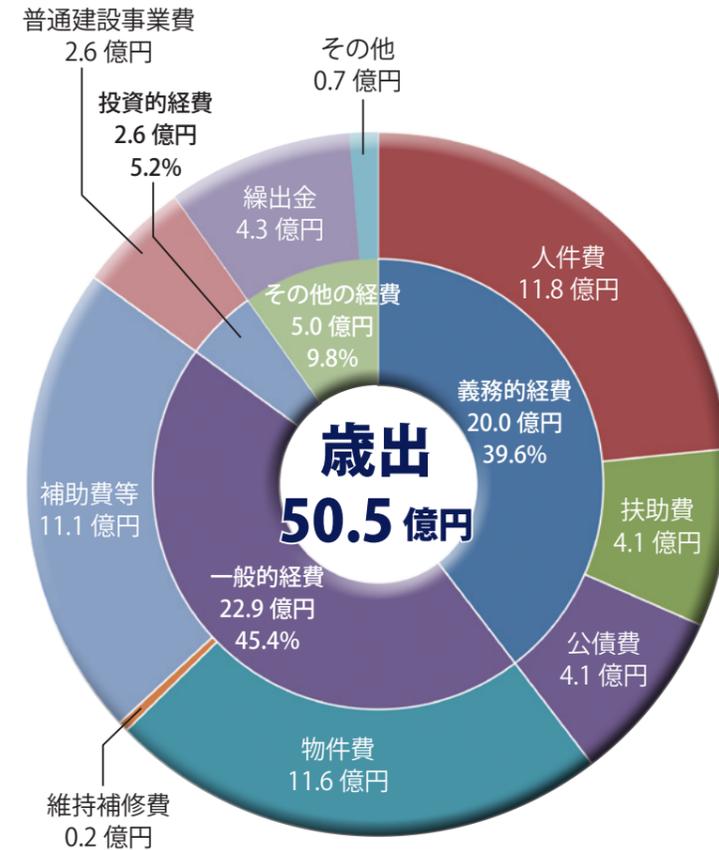
歳出予算(性質別)の推移



●復興・再生事業等の増加で人件費、少子高齢化で扶助費が年々増加しています。
●25年度は住宅除染（物件費）、庁舎建設（普通建設事業費）で予算が増加しています。

歳出予算(性質別)の内訳

項目	平成30年度		平成29年度		増減率	
	歳出予算額	構成比	歳出予算額	構成比		
義務的経費	人件費	11億8,130万円	23.4%	11億6,871万円	20.9%	+1.1%
	扶助費	4億1,236万円	8.2%	4億1,054万円	7.3%	+0.4%
	公債費	4億676万円	8.0%	4億1,597万円	7.4%	△2.2%
	小計	20億42万円	39.6%	19億9,522万円	35.6%	+0.3%
一般的経費	物件費	11億6,425万円	23.0%	16億5,915万円	29.6%	△29.8%
	維持補修費	2,348万円	0.5%	1,482万円	0.3%	+58.4%
	補助費等	11億503万円	21.9%	11億348万円	19.7%	+0.1%
	小計	22億9,276万円	45.4%	27億7,745万円	49.6%	△17.5%
投資的経費	普通建設事業費	2億6,234万円	5.2%	2億9,345万円	5.2%	△10.6%
	災害復旧事業費	1万円	0.0%	1万円	0.0%	0.0%
	小計	2億6,235万円	5.2%	2億9,346万円	5.2%	△10.6%
その他の経費	繰出金	4億2,829万円	8.5%	4億3,132万円	7.7%	△0.7%
	投資及び出資金	2,100万円	0.4%	6,500万円	1.2%	△67.7%
	貸付金	1,738万円	0.3%	2,022万円	0.4%	△14.0%
	積立金	2,280万円	0.5%	1,233万円	0.2%	+84.9%
	予備費	500万円	0.1%	500万円	0.1%	0.0%
	小計	4億9,447万円	9.8%	5億3,387万円	9.6%	△7.4%
合計	50億5,000万円	100.0%	56億円	100.0%	△9.8%	



用語解説

- 【義務的経費】 支出することが義務付けられている経費
- 【投資的経費】 公共施設や道路など資産形成として将来に残るものに支出される経費
- 【扶助費】 社会保障制度の一環として児童・高齢者・障がい者などへの支援に要する経費
- 【公債費】 過去に借りたお金を返済するための経費
- 【物件費】 光熱水費・除染などの各委託料・消耗品・備品購入費などの経費
- 【補助費等】 個人や任意組織に対する補助金などの経費
- 【普通建設事業費】 公共施設や道路などを整備するための経費
- 【繰出金】 一般会計から各特別会計に支出する経費
- 【積立金】 財政調整基金・各種特定目的基金に積立するための経費



※課名は担当課名	【福祉】 保健福祉課	【上下】 上下水道課
【総務】 総務課	【産業】 産業振興課	【学校】 学校教育課
【企画】 企画情報課	【まち】 まちづくり交流課	【幼児】 幼児教育課
【住民】 住民生活課	【建設】 建設課	【生涯】 生涯学習課

※事業名の【新】は新規事業
 ※予算額の（）内の率は、歳出予算額に占める一般財源（町税や地方交付税など）の率です。率が低いほど、国や県からの補助金を活用していることになります。

人が輝くまち

課名	事業名	予算額
企画	【新】若者を中心とした学びの場事業	950万円 (25%)
福祉	町内若者交流事業	58万円 (100%)
福祉	結婚新生活支援事業	24万円 (25%)
福祉	こさかふるさと館運営事業	117万円 (100%)
福祉	生きがい対応型デイサービス事業	572万円 (83%)
福祉	高齢者いきいきサロン交流事業	442万円 (100%)
福祉	【新】高齢者運転免許返納支援事業	30万円 (100%)
福祉	【新】敬老会送迎事業(小坂/大木戸)	9万円 (100%)
福祉	障がい者福祉事業	2億2,586万円 (32%)
福祉	児童福祉事業	1億2,070万円 (17%)
福祉	子ども医療費事業	4,026万円 (46%)
福祉	母子保健事業	723万円 (91%)
福祉	健(検)診事業	1,827万円 (84%)
福祉	【新】特定保健指導事業 ※国保特会	317万円 (0%)
福祉	介護予防(通いの場)事業 ※介護特会	318万円 (62%)
学校	コミュニティ・スクール事業	30万円 (67%)
学校	いじめ防止対策事業	34万円 (100%)
学校	幼小中一貫教育事業(くにみっ子まつり)	39万円 (100%)
学校	学力向上対策事業	271万円 (74%)
学校	【新】小中学校電子黒板リース事業	133万円 (100%)
学校	国見小学校スクールバス運行事業	2,950万円 (87%)
学校	給食センター運営事業	7,875万円 (49%)
幼児	未就学児体力向上支援事業	67万円 (0%)
幼児	子ども木育広場つながる〜む運営事業	1,545万円 (45%)
幼児	子どもクラブ運営事業(国見小学校)	2,485万円 (20%)
幼児	預かり保育運営事業(くにみ幼稚園)	1,797万円 (64%)
生涯	国見ジュニア応援団事業	150万円 (20%)
生涯	【新】地域学校協働本部事業	1,376万円 (0%)
生涯	観月台文化センター維持管理事業	3,857万円 (97%)
生涯	芸術文化振興ホール事業	889万円 (92%)
生涯	各体育施設維持管理事業	2,164万円 (77%)
生涯	【新】パークゴルフ教室/大会	16万円 (81%)



いきいきサロン事業



幼小中一貫事業「くにみっ子まつり」



道の駅木育広場「つながる〜む」

平成30年度 まちづくりの主な事業

地域資源を活かしたまち

課名	事業名	予算額
企画	デマンド型乗合タクシー支援事業	920万円 (79%)
産業	新規就農者支援事業	370万円 (19%)
産業	「くにみ米」付加価値向上事業	30万円 (100%)
産業	桃穿孔細菌病対策事業	400万円 (100%)
産業	【新】経営体育成事業(農業機械整備支援)	648万円 (0%)
産業	耕作放棄地再生支援事業	25万円 (100%)
産業	有害鳥獣対策事業	653万円 (77%)
産業	【新】くにみ農業ビジネス訓練所運営事業	2,000万円 (50%)
産業	中山間地域等直接支払交付金事業	1,448万円 (33%)
産業	多面的機能支払交付金事業	1,378万円 (25%)
産業	貝田地区県営ほ場整備事業	5,069万円 (6%)
産業	農業用排水路維持管理事業	700万円 (100%)
産業	ふくしま森林再生事業	6,334万円 (0%)
産業	木育推進事業	130万円 (0%)
産業	林道維持管理事業	318万円 (100%)
まち	【新】歴史文化基本構想策定事業	873万円 (0%)
まち	歴史まちづくりフォーラム事業	167万円 (46%)
まち	ももたんFM事業	2,320万円 (0%)
まち	くにみしゅらん事業	250万円 (0%)
まち	【新】食の安全安心発信事業	50万円 (0%)
まち	【新】観光事業(ガイド育成、ニーズ調査等)	583万円 (0%)
まち	【新】6次産業化ネットワーク活動事業	195万円 (0%)
まち	阿津賀志山防壁整備事業	2,100万円 (36%)
まち	旧佐藤家住宅屋根葺替事業	280万円 (67%)
まち	あつかし歴史館運営事業	191万円 (100%)
建設	町道維持管理事業	1,400万円 (100%)
建設	町道新設改良事業	8,400万円 (4%)
建設	住宅耐震診断者派遣事業	84万円 (25%)
建設	住宅・建築物耐震改修等事業	100万円 (34%)
建設	町営住宅維持管理事業	800万円 (0%)
上下	【新】下水道老朽管点検事業 ※下水道特会	200万円 (50%)
上下	水道広域化施設整備事業 ※水道事業	7,350万円 (0%)



有害鳥獣対策実施隊による活動



あつかし歴史館「くにみ縄文体験」



安全で安心な町道の整備

交流と連携のまち

課名	事業名	予算額
総務	町民相談室兼消費生活相談センター事業	203万円 (52%)
総務	広報広聴事業	578万円 (89%)
総務	応援大使事業	11万円 (100%)
総務	ふるさと納税事業	5,848万円 (0%)
総務	【新】福島県知事選挙事業	593万円 (8%)
企画	地域おこし協力隊活動事業	1,200万円 (0%)
企画	域学連携集落活性化事業	52万円 (100%)
企画	包括連携事業(福島信用金庫、東邦銀行)	20万円 (100%)
企画	地域間交流連携支援プロジェクト事業	20万円 (100%)
企画	東京くにみ会交流事業	200万円 (85%)
企画	義経まつり事業	1,120万円 (46%)
企画	まちづくり推進協議会事業(ビックツリー等)	260万円 (100%)
企画	【新】食の文化祭事業	400万円 (37%)
企画	【新】シティプロモーション事業	1,000万円 (50%)



国見町応援大使 市川由紀乃さん



くにみの日「義経まつり」

課名	事業名	予算額
住民	交通安全対策事業	289万円 (100%)
住民	消防団運営事業	2,098万円 (100%)
住民	防火水槽整備事業	950万円 (0%)
住民	消防車両整備事業	1,800万円 (6%)
住民	【新】川内新割地内排水対策事業	63万円 (100%)
住民	【新】Jアラート新型受信機導入事業	228万円 (4%)
住民	【新】自主防災会育成支援事業	10万円 (100%)
住民	防災訓練事業	45万円 (100%)
住民	除染事業(仮置場管理、道路側溝等)	1億7,520万円 (0%)
福祉	放射線対策健康管理事業	607万円 (0%)
産業	営農再開支援事業(果樹改植)	5,250万円 (0%)
産業	町農産物PR事業(風評払拭)	200万円 (0%)
産業	くにみ産業祭事業	100万円 (40%)
産業	ため池放射性物質対策事業	1億2,751万円 (0%)
まち	明日へ。復興・きずなイルミネーション事業	200万円 (100%)
幼児	くにみももたん広場運営事業	1,157万円 (24%)



消防団出初式



ため池放射性物質対策事業

町では、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」の取り組みを進めています。町や地域が行うこの取り組みについて、毎月お伝えしていきます。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



『福源寺地蔵庵観音堂』が町有形文化財に指定されました！

国見町教育委員会は、町文化財保護審議会（会長：阿部浩一福島大学教授）からの答申を受け、3月13日に福源寺地蔵庵観音堂を町指定有形文化財（建造物）に指定しました。新たに指定された町の“たからもの”を紹介します。

福源寺が所在する鳥取地区は、古くから鳥取越と呼ばれた峠への道を中心に街道集落として形成され、羽州街道と小坂宿が整備される以前は宿場であったと言われます。この集落の中心には、「鳥取観音」と呼ばれ、江戸時代に信達三十三観音霊場となった観音堂が存在します。今回指定された建造物は、明治8年（1875年）にそれまでであった観音堂を改築するため、地域の人々が関わりながら建設されたものです。

外観は土蔵造の小さな御堂ですが、黒漆喰や梁・板戸などの随所に左官や大工による意匠が凝らされ、内部には明治9年（1876年）制作の鳳凰などが描かれた天井絵が全面に配されます。この鳳凰絵は、鳥取村の瀬戸徳寿（当時67歳）が奉納したもので、添えられた木札には季節的な情景



天井に描かれた鳳凰絵

を詠いつつ、鳳凰が描かれた堂内に詰めかける人々が祈っている様子が記されています。約150年経った現在も鳥取地域の人々が信仰心を絶やさず観音様を守り、巡礼者への接待をするなどの貴重な風習も残しています。

瀬戸徳寿が願った“平和で安らかな祈りの場”は現在も継承され、地域に根差した信仰とともに建築当初の姿を良好に残す歴史的建造物として、町文化財に指定されました。



観音講の様子

歴史まちインフォメーション

大木戸歴史むらづくりの会×あつかし歴史館
～5月5日『こどもの日』遊びと学びのミュージアム～
『こいのぼりと手作りワークショップ』
今年も大木戸の空にこいのぼりが泳ぎます。端午の節句にちなんだ食事や習わしでお祝いしましょう！

日時 5月5日 祝
午前10時から午後2時

会場 国見町文化財センター
あつかし歴史館（旧大木戸小学校）

内容 笹巻（ちまき）体験 100円
しょうぶ湯（足湯）体験 無料
はにわ粘土体験 100円
国見石ピザ焼き体験 無料 他



くにみ春のフードフェスタ 奥山家住宅洋館・主屋を公開

3月4日に開催された「くにみ春のフードフェスタ」に合わせ、奥山家住宅内部の一般公開が行われ、町内外から約700人が訪れました。洋館とともに特別に公開となった主屋には、江戸時代から昭和時代の貴重な雛人形が飾られたほか、100体の七福神が彫られた板襖や松竹梅の欄間など、見学者は慶賀な空間に見入っていました。

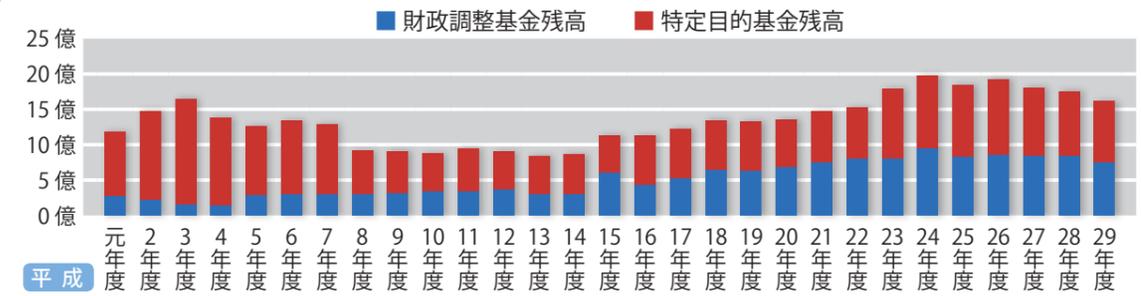


▲公開された貴重な雛人形



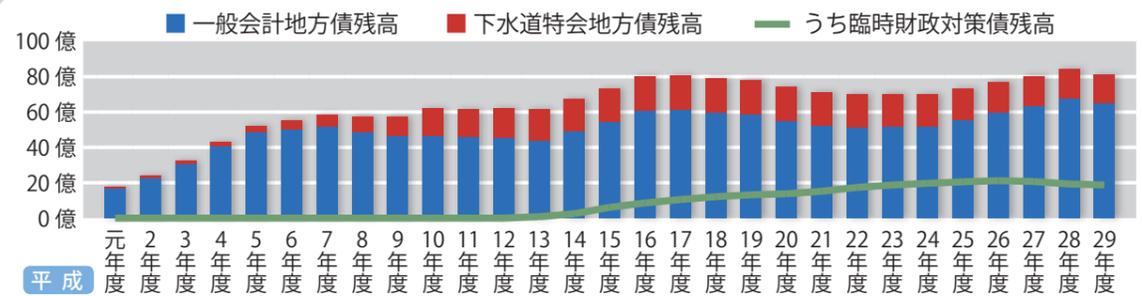
▲襖や欄間に見入る来場者

基金（貯金）残高の推移



●震災以降は、復旧復興事業（庁舎、道の駅等）に充当するため減少しています。

地方債（借金）残高の推移



●地方債残高の60%から70%が国から普通交付税として後年度に交付されます。

各特別会計の当初予算

会計名	平成30年度	平成29年度	増減率
大木戸財産区特別会計	16万円	16万円	△3.7%
入山財産区特別会計	20万円	21万円	△7.0%
公共下水道事業特別会計	2億3,106万円	2億3,956万円	△3.6%
後期高齢者医療特別会計	1億2,897万円	1億1,332万円	+13.8%
国民健康保険特別会計	11億2,873万円	13億5,559万円	△16.7%
介護保険特別会計	12億5,811万円	12億1,082万円	+3.9%
土地開発事業特別会計	5,510万円	4,630万円	+19.0%
湧水対策施設特別会計	1,153万円	2,969万円	△61.1%

水道事業会計の当初予算

項目	平成30年度	増減率	項目	平成30年度	増減率
収益的収入	2億7,619万円	+0.5%	資本的収入	7,360万円	△63.7%
収益的支出	2億7,501万円	+7.1%	資本的支出	1億6,976万円	△42.4%



『くまモン体操』を披露するくまモン（中央）

道の駅に『くまモン』がやってきた！ くまモン on ステージ in 道の駅

全国的な人気を誇る熊本県のPRマスコットキャラクター『くまモン』が3月16日、震災復興の相互応援のため道の駅国見あつかしの郷に会場し、同県の魅力や特産品をPRしました。ステージでは『くにみもたん』と共演し、来場者と一緒に「くまモン体操」を踊って会場を盛り上げたほか、デコポンなど特産品のPR販売も行い、多くの来場者が買い求めていました。



100歳の誕生日を迎えた岡本さん（中央）

長寿の秘訣は「自分でできることは自分で」 岡本眞策さん 100歳をお祝い

満100歳を迎えた岡本眞策さんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が3月17日、岡本さんの自宅で行われました。贈呈式では、県北保健福祉事務所の川島博充保健福祉課長から知事賀寿、太田久雄町長から敬老祝金が岡本さんに手渡されました。岡本さんの長寿の秘訣は『自分でできる仕事は何でもすることや、好き嫌いをなく食べること』と話します。



「国見バーガー」作りを楽しむ参加者ら

道の駅から生まれる素敵な出会い あつかしコン in 道の駅

国見町若者交流事業『あつかしコン in 道の駅』が3月18日、道の駅国見あつかしの郷で開催され、町内の男性12人と県内外から参加した女性12人が交流しました。参加者は、町自慢のご当地グルメ「国見バーガー」作り挑戦し、自作した「国見バーガー」を味わいながら楽しく交流を深め、見事6組のカップルが誕生しました。



青木平泉町長（左）と握手を交わす太田町長（右）

道の駅を核にさらなる連携強化を 岩手県平泉町長が道の駅国見を訪問

町と交流連携を進める岩手県平泉町の青木幸保町長が3月19日、道の駅国見あつかしの郷を訪れ、太田久雄町長と懇談しました。歴史的な縁が深いことからこれまで積極的な交流を行ってきた両町は、昨年同時期に両町の道の駅がオープンしたことから、懇談では、道の駅における物産交流を核とした両町のさらなる連携強化を図っていくことに強い意欲を示しました。



奨励金を手に活躍を誓う菅野さん（左）と引地さん（右）

全国の舞台で活躍を誓う 国見町青少年育成町民会議奨励金交付

町青少年育成町民会議奨励金交付式が3月20日、国見町役場で行われ、太田久雄会長から全国大会に出場する菅野奈津美さんと引地佑菜さんへ奨励金が手渡されました。【第27回全国高等学校剣道選抜大会出場】団体・菅野奈津美（高2）【第43回全日本高等学校選抜大会ソフトテニス競技出場】団体・引地佑菜（高1）



スクリーン上の「タヌキくん」と触れ合う子どもたち

「デジタルショー」に笑顔あふれる 国見町社会福祉協議会お楽しみ会

国見町社会福祉協議会は3月3日、観月台文化センターでお楽しみ会を開催し、町内の親子約50人が参加しました。会場では、デジタル芸人のアキラボーイさんによる「デジタルショー」が行われ、参加者はアキラボーイさんとスクリーン上の相方「タヌキくん」とのアニメ漫才を楽しみました。また、お楽しみ抽選会も行われ、会場は大いに盛り上がりました。



『ドッチビー』で交流する子どもたち

結束して目指せ優勝！ 国見町スポーツ少年団交流大会

国見町スポーツ少年団交流大会が3月3日、観月台文化センター体育館で開催され、5団体の約70人が参加しました。大会は、学年男女混合5チームによるドッチビー競技で行われ、白熱した試合を繰り広げました。優勝チームには、町スポーツ少年団本部長からメダルが授与されました。大会を通じ、団体の垣根を越え、団員間の結束と交流を深めました。



太田町長に受賞報告する町選挙管理委員会のみなさん

適正な選挙管理・執行に尽力 町選挙管理委員会が表彰

第48回衆議院議員総選挙の投票率が優良であったとして、県選挙管理委員会より表彰された町選挙管理委員会は3月7日、国見町役場を訪れ、太田久雄町長に受賞を報告しました。齋藤弘委員長は「受賞は事務局のご尽力をはじめ、町民のみなさんの高い有権者意識のおかげ。若い世代の投票率も高いです」と話し、今後のさらなる選挙啓発活動の推進を誓いました。



道の駅で放水訓練を行う消防団

火災のない町を目指して 国見町消防団初午行事

国見町消防団（佐藤誠団長）は3月11日、町内水利箇所の点検や火の用心を呼びかける初午行事を行い、団員約150人が参加しました。昨年5月にオープンした道の駅国見あつかしの郷では、全分団による地下式防火水槽の点検と放水訓練が行われ、団員らは機敏な動きを見せながら、火災時の備えを再確認しました。



100歳の誕生日を迎えた渡邊さん（中央）

“元気に長生きしてください” 渡邊ヨネ子さん 100歳をお祝い

満100歳を迎えた渡邊ヨネ子さんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が3月12日、国見の里で行われました。贈呈式では、渡部誠二県北保健福祉事務所副所長から知事賀寿、佐藤弘利副町長から敬老祝金が渡邊さんに手渡され、孫の実咲さんが「健康で100歳を迎えることができたのは、周りのみなさんの支えのおかげです」と謝辞を述べました。



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

麻しん・風しん (MR) 予防接種を受けましょう!

平成 30 年度対象者

第1期 1歳から2歳未満の幼児
第2期 平成24年4月2日から平成25年4月1日までに生まれた児童
※第2期の接種期間は、平成30年4月1日から平成31年3月31日です。

接種方法

県内の実施医療機関に予約をして、次のものを持参し、接種してください。

【持参するもの】

- ・母子健康手帳
- ・麻しん風しん混合予防接種予診票 (出生届出時に配布しています)
- ・保険証



カンタンレシピ

おからと豆のサラダ

いっぷくの会 (塚野目地区) のみなさんを講師に「くにみの母ちゃん料理教室」を3月20日に開催しました。その中で好評だった「おからと豆のサラダ」(国見町食卓図鑑掲載) を紹介します。



材料 4人分

ミックスビーンズ 1袋	酒 適宜
コーン 20g	砂糖 大さじ1
きゅうり 1/4本	めんつゆ(2倍濃縮) 大さじ1
ハム 2枚	マヨネーズ たっぶり
セロリ 1/4本	塩・こしょう 少々
おから 120g	牛乳 適宜

作り方

- ①おからは、酒適量をふり、耐熱容器に入れラップをして500Wの電子レンジで2分加熱し、ラップを取ってさらに3分ほど加熱する。熱いうちに砂糖とめんつゆをよく混ぜて下味をつける。
- ②きゅうり、ハム、セロリはさいの目に切る。
- ③①にミックスビーンズ、コーン、②を加え、マヨネーズをたっぷり加えてよく混ぜ、塩・こしょうで調味して出来上がり。
(ぼそぼそになったら牛乳を少し加える)

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	実施時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	6月20日(日)	午前10時から 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒にいれて)を忘れずに!
《申込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話で申込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成30年2月生まれ) ・9か月児(平成29年8月生まれ)	6月28日(日)	午後1時15分から 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに!

*** 1歳6カ月児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
平成28年9月1日から 平成28年11月30日生まれの子	6月7日(日)	午後1時15分から 午後1時30分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身体測定を行います。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽に相談ください。
栄養指導(おやつを試食)もあります。
健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに!

けんこう健口キッズ

2月22日に実施した
3歳6か月健診で、
むし歯が1本もなかった
お子さんたちです。



あんどうかな
安藤華夏ちゃん



あんどうさな
安藤咲南ちゃん



はた ゆうひ
秦 悠陽ちゃん



いとうしゅな
伊藤朱叶ちゃん



やましおん
八巻詩音ちゃん



まつうら
松浦 蓮ちゃん





お知らせ

広報取材での個人情報 の取り扱い

町では、町の事業についてわかりやすくみなさんにお伝えできるよう、広報紙発行などの広報活動を行っています。

広報紙の発行については、個人を特定できる写真や記事を掲載することがありますので、ご理解とご協力をお願いします。取材や写真撮影をするときは「広報くにみ」と書かれた腕章を着用しています。

なお、撮影した写真など

は、次の目的の範囲内で使
用します。
①町の発行物(広報くにみ・
パンフレットなど)への掲
載 ②町のホームページな
どへの掲載 ③記録資料と
しての保存活用 ④その他
(報道機関への提供や出版
物・ポスターへの掲載など)
☎ 総務課文書広報係
585・2113

県政相談を受け ています

県では、県政に関する相
談や要望、または県民生活
に関する相談をお受けしま
す。相談は無料で秘密は厳
守します。

▼相談場所 福島県庁県政
相談コーナー
▼相談時間 月から金(祝
日、年末年始は休み)午前
9時から正午、午後1時か
ら午後4時

▼県政相談専用電話 県
庁県政相談コーナー ☎
0120・899・721

また ☎521・7017
☎ 福島県民広聴室
521・7013

変わります 介護保険料

～第7期介護保険事業計画策定～

介護保険料は、制度を持続的に運営するため3年ごとに見直すこととなっています。保険料は、第7期(平成30年度から平成32年度)の要介護認定者の状況や介護サービスの利用意向、施設整備の動向などを見込み、算定しました。今回の見直しにより、基準額となる第5段階の年額は75,400円(平成27年度から29年度は66,500円、13.4%増)となりました。

第1号被保険者(65歳以上の人)の介護保険料(平成30年度から平成32年度)

所得段階	対象者	負担割合	保険料額(年額)
第1段階	●生活保護受給者の人 世帯全員が住民税非課税	× 0.45*	33,900円
第2段階	●前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	× 0.70*	52,800円
第3段階	●前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円を超えている人	× 0.70*	52,800円
第4段階	●前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人 (世帯に住民税非課税者がいる)	× 0.85*	64,100円
第5段階	●前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円を超えている人	× 1.00 (基準額)	75,400円
第6段階	●前年の合計所得金額が120万円未満の人	× 1.20	90,500円
第7段階	●前年の合計所得金額が120万円以上200万円未満の人	× 1.30	98,100円
第8段階	●前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の人	× 1.50	113,200円
第9段階	●前年の合計所得金額が300万円以上400万円未満の人	× 1.70	128,300円
第10段階	●前年の合計所得金額が400万円以上の人	× 2.00	150,900円

※低所得者の負担軽減のため、第1段階においては国の政令により5%の公費負担による軽減措置、第2段階から第4段階においては町独自で国基準から5%引き下げています。

介護給付費などの推移見込み

年度	町総人口	65歳以上の人数 (第1号被保険者)	要介護認定者数	介護給付費 (保険からの給付)
平成27年度	9,661人	3,420人	598人	8億5,700万円
平成28年度	9,534人	3,497人	592人	8億5,400万円
平成29年度	9,375人	3,574人	623人	9億1,700万円
平成30年度	9,229人	3,614人	628人	10億6,500万円
平成31年度	9,082人	3,627人	637人	11億2,400万円
平成32年度	8,930人	3,621人	649人	11億8,400万円

※平成27年度・平成28年度は実績、平成29年度以降は見込み。

各年10月1日現在

☎保健福祉課長寿介護係 585-2125

交通事故に関する相 談を受け付けています

県では、交通事故による
損害賠償請求や示談の
仕方などについて相談をお
受けします。相談は無料で
秘密は厳守します。

▼相談場所 福島県庁県政
相談コーナー ☎521・
4281

▼相談時間 月から金(祝
日、年末年始を除く)午前
9時から正午、午後1時か
ら午後4時

☎ 福島県民広聴室
521・7013



河川愛護モニター募集

河川愛護モニターを募集
します。

▼モニター期間 7月1日
から1年間
▼定員等 1人。20歳以上
で担当区間付近に居住の人
▼区間 阿武隈川(梁川橋

農業委員会からの お知らせ

4月の農業委員会定例総会は次の
とおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 4月16日(日)
午後1時30分から
- ◆場所 国見町役場
2階 大会議室

◆問い合わせ 農業委員会事務局
☎ 585-2890

4月は未成年者飲酒防止強化月間です!

5
未成年者が
お酒を飲んでは
いけない
5つの理由

- ①脳の機能を低下させるおそれがあります。
- ②肝臓をはじめとする臓器に障害をおこしやすくなります。
- ③性ホルモンに異常が起きるおそれがあります。
- ④アルコール依存症になりやすくなります。
- ⑤未成年者の飲酒を禁じる法律があります。

未成年者の飲酒は法律で禁じられています。

国税庁・国税局・税務署

戸籍の窓口

2月21日～3月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●結婚おめでとう●

佐々木 勇治さん
グエンティゴック、ルオンさん (石母田原)

大戸 三記央さん
熊坂 祥子さん (宮町南)

●誕生おめでとう●

穂苅 ^{りっか} 六花ちゃん
祐弥さん 晶子さん (板橋南)

●おくやみ申し上げます●

松浦ヒロセさん 95 (大木戸)

鈴木イネ子さん 83 (本町)

大槻 トリさん 84 (宮町北)

齋藤あや子さん 68 (原町)

後藤 松夫さん 68 (高城)

佐藤 學さん 90 (貝田)

菊地 利子さん 65 (第11)

熊坂 一さん 95 (内谷西)

岩城 明さん 63 (川内)

鈴木 一男さん 70 (川内)

長谷川泰造さん 92 (大木戸)

後藤 良夫さん 86 (大町南)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

5月の相談会

「心配ごと相談」

開催日 5月10日(困)、24日(困)

時間 午前9時から正午

場所 観月台文化センター
第2和室

相談員 民生児童委員

「障がい者相談」

5月15日(困)

午前10時から午後4時

観月台文化センター
第2和室

NPO法人「ひびきの会」

※秘密は厳守します。費用はかかりません。予約制ではありません。気軽に来場ください。

保健福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

戸籍の窓口からのお知らせ

平日木曜日は住民生活課戸籍係窓口業務を午後7時まで延長しています

≪窓口延長の日≫ 4月12日、19日、26日
5月10日、17日、24日、31日

≪交付できる証明書等≫住民票・戸籍証明書、印鑑登録証明書の交付、印鑑登録、戸籍の届出

※取扱いできない手続き 転入・転出・転居等の住所異動の届出、税証明書等の交付はできません。

※詳しくは、戸籍係まで問い合わせください。

住民生活課戸籍係 ☎ 585-2115

人口と世帯

平成30年2月28日現在

※広報くにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

人口	9,321人 (△16)
男	4,484人 (△5)
女	4,837人 (△11)
世帯	3,414世帯 (△2)

広報くにみに掲載された写真を希望する方は、総務課

☎ 585-2111 (代表) まで連絡ください。

広報くにみ&町ホームページに 広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込期限(6月号以降掲載分): 5月10日(困)まで

広報くにみ

1枠(縦45^ミ×横174^ミ) 12,000円/1回

半枠(縦45^ミ×横84^ミ) 6,000円/1回

ホームページ

1枠(トップページ下段) 6,000円/月

総務課文書広報係 ☎ 585-2113

ヨコ174^ミ

タテ45^ミ

平成30年度自衛官募集

募集種目	資格	受付期間	試験期日
幹部候補生	大卒程度 22歳以上26歳未満の者 【20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者】	5月1日(困)まで	1次: 5月12日(土)・13日(日) 2次: 6月12日(火)から15日(金)※ 3次: 海・空飛行要員のみ 海: 7月9日(日)から13日(金)※ 空: 7月14日(土)から8月2日(火)※
	院卒者 20歳以上28歳未満の者 【修士課程修了者等(見込含)】		1次: 5月12日(土) 2次: 6月12日(火)から15日(金)※
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の者 (平成31年度高等学校卒業予定者または中等教育学校卒業予定者の受付は第2回のみ)	【第1回】 5月1日(困)まで 【第2回】 7月1日(日)から9月7日(金)まで	【第1回】 1次: 5月26日(土) 2次: 6月27日(日)から7月2日(日)※ 【第2回】 1次: 9月21日(金)から23日(日)※ 2次: 10月12日(金)から17日(日)※

※指定する日

自衛隊福島地方協力本部 福島募集案内所 ☎ 545-7995

合併処理浄化槽普及のため補助金を交付します

河川や湖沼などの公共用水域の水質保全および生活環境の改善、公衆衛生の向上を図るためには、家庭から出る生活排水を浄化するための公共下水道や合併処理浄化槽の普及が欠かせません。町では下水道事業計画区域外の地域で、合併処理浄化槽の普及促進のため補助金を交付しています。

従来の合併処理浄化槽設置費用補助金に加え、単独処理浄化槽や汲取り便槽の撤去費用も補助金の対象となります。 ※予算の範囲内での補助となり、今年度は10基を予定しています。

浄化槽の補助金

【対象】 下水道事業計画区域外で、10人槽以下の合併処理浄化槽を新たに設置しようとする人。

人槽区分	浄化槽の補助金(限度額)
5人槽	332,000円
7人槽	414,000円
10人槽	548,000円

浄化槽法第11条に基づく 法定検査の実施

浄化槽法では、浄化槽管理者(設置者)に毎年1回の指定検査機関(福島県が指定)による定期検査(11条検査)を義務付けています。まだ検査を受けていない浄化槽管理者(設置者)は、次の検査機関に申込みください。

【県知事指定検査機関】公益社団法人 福島県浄化槽協会 浄化槽検査委員会 福島支所
〒960-8055 福島市野田町1丁目16番35号 ☎ 531-1766

※検査に関することは、検査機関または浄化槽の維持管理を委託している浄化槽保守点検業者へ問い合わせください。

撤去費用補助金

【対象】 現在使用している単独処理浄化槽および汲取り便槽を合併処理浄化槽に転換しようとする人。

区分	撤去費補助金(限度額)
単独処理浄化槽からの転換かつ撤去が必要な場合で、同一敷地内に合併処理浄化槽を新設する場合	45,000円
汲取り便槽からの転換の場合	30,000円

上下水道課下水道係 ☎ 585-2984

4月くにもみ カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
秋葉神社例大祭 貝田宿桜まつり 今年も秋葉神社例大祭・貝田宿桜まつりが開催されます。会場では飲食などの出店や山野草展示即売会などが行われます。こども神輿・山車も運行予定です。ぜひ、来場ください。 貝田宿さくらまつり実行委員会 阿部 ☎585-2944		日時 4月15日(日) 午前10時から 場所 秋葉神社境内	観月台公園 桜ライトアップ 期間 4月14日(土)まで(予定) 時間 午後5時から午後12時まで 観月台公園のライトアップが行われます。ぜひ、来場ください。 ※期間・時間は開花状況により変更する場合があります。		6 ・広報くにもみ4月号発行日 ・国見小学校入学式 ・東北中学校入学式 ・いきいきサロン第4(午後1時半～)	7
8	9	10	11	12	13	14
	・くにもみ幼稚園入園式 ・いきいきサロン山崎(午後1時半～)		・いきいきサロン第3(午後1時半～)	・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談 ・いきいきサロン 耕谷(午前10時～) 藤田(午後1時半～)	・いきいきサロン第8・9(午後1時半～)	・ベーゼンドルファー特別試弾会
15	16	17	18	19	20	21
・ベーゼンドルファー特別試弾会 ・内谷春日神社 太々神楽奉納 ・福源寺地藏庵観音堂文化財指定証書交付式	・いきいきサロン 泉田下(午後1時半～)	・障がい者相談 ・いきいきサロン 山根(午前10時～) 徳北・第7(午後1時半～)	・粗大ごみ収集日 ・ニコニコ相談会 ・いきいきサロン 第1(午後1時半～)	・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・いきいきサロン 第2(午後1時半～)	・成人学級開講式 ・いきいきサロン 大木戸(午後1時半～)	
22	23	24	25	26	27	28
	・いきいきサロン 板橋・板橋南(午前10時～) 高城(午後1時半～)	・いきいきサロン 石母田(午後1時半～)	・いきいきサロン 貝田(午後1時半～)	・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・阿津賀志学級開講式 ・心配ごと相談 ・乳幼児健診3・9か月 ・いきいきサロン 大枝(午前10時～) 泉田中(午後1時半～)	・いきいきサロン 源宗山(午前10時～) 光明寺(午後1時半～)	・子ども司書デー
29	30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5
昭和の日 ・小型家電特別回収(午前8時30分～正午)	振替休日	・税金等納期限 固定資産税 ・いきいきサロン 内谷・鳥取(午後1時半～)	・いきいきサロン 太田川(午後1時半～)	憲法記念日 ・道の駅国見あつかしの郷オープン1周年記念イベント	みどりの日 ・道の駅国見あつかしの郷オープン1周年記念イベント	こどもの日 ・あつかし歴史館「このぼりと手作りワークショップ」 ・農業市
5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12
	・観月台文化センター休館日 ・いきいきサロン 川内(午後1時半～)	・広報くにもみ5月号発行日	・粗大ごみ収集日 ・イキイキ子育てクラブ開所式 ・いきいきサロン 第3(午後1時半～)	・戸籍窓口延長日(午後7時まで) ・心配ごと相談(児童) ・いきいきサロン 耕谷(午前10時～) 藤田(午後1時半～)	・いきいきサロン 第4(午前10時～) 第8・第9(午後1時半～)	・うたごえ喫茶新宿ともしびinくにもみ ・少年仲間づくり教室開講式



●毎週金曜日10:00～10:55 ON AIR! ●
 ふくしまFM / 81.8MHz / kunimi@fmf.co.jp

高橋真子です。この3月をもってラヂオ課の広報担当を卒業しました。半年間という短い期間でしたが、自分の中ではかけがえのないものになりました。もともと、あこがれの声を使った仕事に関わることができたこと、そして、縁あって国見町で取材を続けて町の方々とお話しする機会を数多くいただけたこと、またラヂオ課含めてたくさんの方々に応援いただいた

たこと、本当に自分にとって貴重なものでした。この場で御礼申し上げます。ありがとうございました。これから、違うところで自分の力を試してみます。その試すことができるのもこの国見町で、たくさんの勇気をもたらえたからできるんです。課長からラジオで言われた「経験はなくなるしないし、無駄なことは何一つない」を胸に国見町からの応援を自分の力に変えて進んでいきます。これからも国見町ラヂオ課ももたんFMをよろしくお願ひします。私も、前を向いて進んでいきます。では、またいつか、どこかでお会いしましょう。



あ と が き

今月の締切は…。ふと、気が付けば4月。広報を担当して早1年、悩み続けて今もなお模索中です(汗)。▶広報アンケートへのご協力ありがとうございました。すべてのご意見や激励のお言葉を真摯に受け止め、みなさんにより身近な広報誌を目指して頑張りますので、引き続き広報くにもみをよろしくお願ひします。(Y.T)



編集発行 国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁二1-7 国見町役場
 TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/